

VME Bus

64チャンネル・16ビット A/D変換ボード

Advme2618



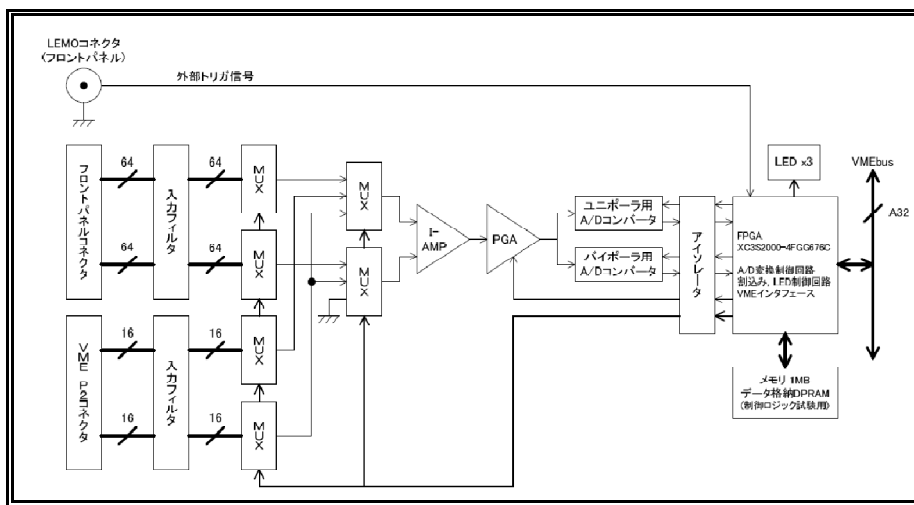
Preliminary

■特長■

- ・入力レンジ - 0~10V, 0~5V, 0~2.5V, 0~1.25V, ±10V, ±5V, ±2.5V, ±1.25V 選択可能
- ・入力チャンネル - フロントパネル側：シングルエンド型64チャンネル、差動型64チャンネル
VMEbus-P2側：シングルエンド型32チャンネル、差動型16チャンネル
- 入力チャンネル間は絶縁していませんが、アナログ回路とデジタル回路はフォトカプラで絶縁されています。絶縁耐圧はAC500Vです。
- ・データ取得 - ① 連続モード：指定したチャンネルを停止させるまで連続取得
② ブロックモード：指定したチャンネルを指定回数分だけ取得
- 取得したデータはDPRAM(64KW)に格納 (FPGAには1MBの外部メモリが接続)
- ・A/D変換速度 - シングルチャンネルスキャン時：200Kサンプル/秒
複数チャンネルスキャン時：100Kサンプル/秒
- ・トリガー入力 - 3つの内から選択
① フロントパネルの専用コネクタ(TTLレベル・立ち下がりエッジ)からの外部トリガー
② ソフトウェアトリガー ③ タイマトリガー
- ・RoHS指令 - 対応



■ブロック図■



■仕様■

アナログ入力部	チャンネル数	64ch(シングルエンド/差動:フロントパネルコネクタ) 32ch(シングルエンド:P2コネクタ) 16ch(差動:P2コネクタ)
	入力レンジ	0~10V, 0~5V, 0~2.5V, 0~1.25V, ±10V, ±5V, ±2.5V, ±1.25V
	入力インピーダンス	1MΩ (Typ)
	入力フィルタ	100kHz(-3dB)
A/D変換部	入力コネクタ	フロントパネル側: DIN96ピン×2 VMEbus-P2側: DIN96ピン
	分解能	16ビット
	出力コード	ユニポーラ入力: バイナリ バイポーラ入力: 2の補数
	積分直線性	±3LSB
	微分直線性	±1LSB
	総合精度	0.05% (F.S. at 25°C)
	変換サイクル	シングルチャンネルスキャン時: 200Kサンプル/秒 複数チャンネルスキャン時: 100Kサンプル/秒
絶縁	絶縁方式	フォトカプラ(アナログ・デジタル回路間)
	絶縁耐圧	入力-システム間: AC500V(1分間) 入力-チャンネル間: 非絶縁
バス仕様	バス規格	VME bus Revision.C.3に準拠
	データ幅	16ビット・8ビット [D16, D8(E0)]
	アドレス幅	32ビット [A32]・24ビット [A24] AMコード09H, 0DH, 39H, 3DHにてアクセス可能
	アドレス占有領域	VME A32アドレス空間00000000H~FFFFFFFHの内256Kバイトを占有
	割込み機能	VME割込み要求線*IRQ1~*IRQ7の内1つを使用 割込み要因はA/D変換終了
その他	データ取得メモリ	64KW
	外部メモリ	1MB
	LED	Ready, Fail, TRIG
電源電圧	入力電源電圧	DC5V:±5%(VMEバスから給電)
外形寸法	VMEダブルハイト、シングル幅 172×262×20 mm(但し、突起部は含まず)	

*仕様は予告なく変更されることがあります。



株式会社アドバネット

www.advantec.co.jp email: sales@advantec.co.jp

本社 〒700-0951 岡山市中616-4
TEL 086-245-2861 FAX 086-245-2860
東京支社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3丁目5-2 KDX鍛冶町ビル4F
TEL 03-5294-1731 FAX 03-5294-1734



※製造部門スピリット21で認証取得 ※アドバネットで認証取得